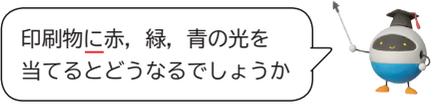
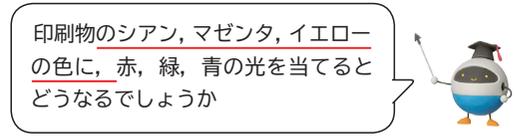


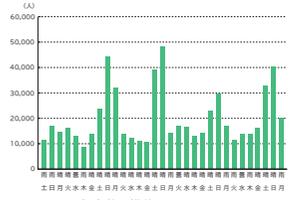
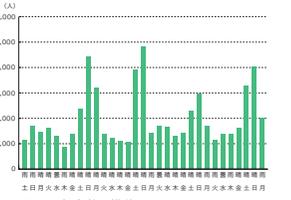
訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
15	2	<p><small>イラスト</small> SNSなどに不用意に書き込まれた個人情報<sup>削除</sup>は、悪用されてアカウントが不正に使用されたり、ストーカー被害に遭ったりする恐れがある。過去に発信していた情報から個人が特定され、人に知られたくないことが公開されてしまう可能性もある。</p> <p>アプリの中には、ダウンロードすると、スマートフォンの中の個</p>	<p><small>イラスト</small> SNSなどに不用意に書き込まれた個人情報<sup>削除</sup>は、悪用されてアカウントが不正に使用されたり、ストーカー被害の原因になったりする恐れがある。過去に発信していた情報から個人が特定され、人に知られたくないことが公開されてしまう可能性もある。</p> <p>アプリの中には、ダウンロードすると、スマートフォンの中の個</p>
23	下部	<p>2018年における日本の産業用ロボットの稼働台数は世界2位で、広く利用されている。</p>	<p>2020年における日本の産業用ロボットの稼働台数は世界2位で、広く利用されている。</p>
39	下部	<p><b>例題4</b> 2進法4桁で正負の整数を表現するとき、①、②を10進法に変換しなさい。ただし、左端の1ビットは符号ビットである。</p> <p>①0101<sub>(2)</sub>                      ②1011<sub>(2)</sub></p> <p><b>解答</b> ①正の整数なのでそのまま計算する。  <math>1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0 = 5_{(10)}</math>                      答え 5</p> <p>②負の整数なので2の補数にして計算する。  1011<sub>(2)</sub>の補数は0101<sub>(2)</sub>なので  <math>1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0 = 5_{(10)}</math>                      答え -5</p>	<p><b>例題4</b> 2進法4桁で正負の整数を表現するとき、①、②を10進法に変換しなさい。ただし、左端の1ビットは符号ビットである。</p> <p>①0101<sub>(2)</sub>                      ②1011<sub>(2)</sub></p> <p><b>解答</b> ①正の整数なのでそのまま計算する。  <math>1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0 = 5_{(10)}</math>                      答え 5<sub>(10)</sub></p> <p>②負の整数なので2の補数にして計算する。  1011<sub>(2)</sub>の補数は0101<sub>(2)</sub>なので  <math>1 \times 2^2 + 0 \times 2^1 + 1 \times 2^0 = 5_{(10)}</math>                      答え -5<sub>(10)</sub></p>
42	下部	<p><b>例題</b> 音楽CDのデータ量を計算しなさい。</p>	<p><b>例題</b> 音楽CDの1分の曲のデータ量を計算しなさい。</p>

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
62	下部	 <p>印刷物に赤、緑、青の光を当てるとどうなるでしょうか</p>	 <p>印刷物のシアン、マゼンタ、イエローの色に、赤、緑、青の光を当てるとどうなるでしょうか</p>
64	LINK	 LINK カラーユニバーサルデザイン >> 59ページ	 LINK カラーバリアフリー >> 59ページ
72	側注	<b>基本ソフトウェア</b> オペレーティングシステム (OS) <u>ともいう</u> 。	<b>基本ソフトウェア</b> オペレーティングシステム (OS) <u>といわれることもある</u> 。
220	中段下	<b>基本ソフトウェア …………… 72</b> コンピュータを制御し、応用ソフトウェアを実行可能な環境にするためのソフトウェア。オペレーティングシステム (OS) <u>ともいう</u> 。	<b>基本ソフトウェア …………… 72</b> コンピュータを制御し、応用ソフトウェアを実行可能な環境にするためのソフトウェア。オペレーティングシステム (OS) <u>といわれることもある</u> 。
85	下部	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070c0; color: white; border-radius: 10px; display: inline-block;">Pythonのコマンド</p></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>print ( )</b> ( ) 内を画面に表示する。</li> <li>● <b>range (値1, 値2)</b> 値1以上値2未満の整数の並びを作る。値が1つの場合は0から値未満の整数の並びを作る。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>_input ( )</b> キーボードに入力した値を取得する。('') 内に入力した文字は、入力待ちの際に表示される。</li> <li>● <b>append ( )</b> リストに要素を追加する。</li> </ul> </div> </div>	<div style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; background-color: #0070c0; color: white; border-radius: 10px; display: inline-block;">Pythonのコマンド</p></div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>print ( )</b> ( ) 内を画面に表示する。</li> <li>● <b>range (値1, 値2)</b> 値1以上値2未満の整数の並びを作る。値が1つの場合は0から値未満の整数の並びを作る。</li> </ul> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>input ( )</b> キーボードに入力した値を取得する。('') 内に入力した文字は、入力待ちの際に表示される。</li> <li>● <b>append ( )</b> リストに要素を追加する。</li> </ul> </div> </div>

訂正箇所		原文	訂正文																																				
ページ	行																																						
85	下部	<p>▼Python</p> <pre> 1 for i in range(1,101): 2     if i%15==0: 3         print('FizzBuzz') 4     elif i%3==0: 5         print('Fizz') 6     elif i%5==0: 7         print('Buzz') 8     else: 9         print(i) </pre>	<p>▼Python</p> <pre> 1 for i in range(1,101): 2     if i%15==0: 3         print('FizzBuzz') 4     elif i%3==0: 5         print('Fizz') 6     elif i%5==0: 7         print('Buzz') 8     else: 9         print(i) </pre>																																				
95	表4	<p>▼表4 モデルの評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>天候</th> <th>実績数</th> <th>推測数</th> <th>評価値<sup>①</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月13日</td> <td>水</td> <td>晴</td> <td>14,807</td> <td>17,174</td> <td><u>19.6</u></td> </tr> <tr> <td>6月16日</td> <td>土</td> <td>曇</td> <td>28,753</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	月日	曜日	天候	実績数	推測数	評価値 <sup>①</sup>	6月13日	水	晴	14,807	17,174	<u>19.6</u>	6月16日	土	曇	28,753			<p>▼表4 モデルの評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月日</th> <th>曜日</th> <th>天候</th> <th>実績数</th> <th>推測数</th> <th>評価値<sup>①</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月13日</td> <td>水</td> <td>晴</td> <td>14,807</td> <td>17,174</td> <td><u>16.0</u></td> </tr> <tr> <td>6月16日</td> <td>土</td> <td>曇</td> <td>28,753</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	月日	曜日	天候	実績数	推測数	評価値 <sup>①</sup>	6月13日	水	晴	14,807	17,174	<u>16.0</u>	6月16日	土	曇	28,753		
月日	曜日	天候	実績数	推測数	評価値 <sup>①</sup>																																		
6月13日	水	晴	14,807	17,174	<u>19.6</u>																																		
6月16日	土	曇	28,753																																				
月日	曜日	天候	実績数	推測数	評価値 <sup>①</sup>																																		
6月13日	水	晴	14,807	17,174	<u>16.0</u>																																		
6月16日	土	曇	28,753																																				

訂正箇所		原文	
ページ	行		
153	中央	<pre>1 import random 2 dic=['Hello','Good Morning','Hi!'] 3 for i in range(5): 4     msg=input(random.choice(dic)+' &gt; ') 5     if msg not in dic: 6         dic.append(msg) 7 print(dic)</pre>	<p>randomを利用できるようにする</p> <p>リストdic(辞書)を作成(適宜追加する)</p> <p>iを0から1ずつ増やしながら5未満の間繰り返す</p> <p>リストdic(辞書)からランダムに選んで表示し、入力させる</p> <p>もし入力されたmsg(メッセージ)がリストdic(辞書)になければ</p> <p>msg(メッセージ)をリストdic(辞書)に追加</p> <p>dic(辞書)を表示</p>

訂正箇所		訂 正 文
ページ	行	
	1	<code>import random</code> <code>random</code> を利用できるようにする
	2	<code>dic=['Hello','Good Morning','Hi!']</code> リスト <code>dic</code> (辞書)を作成(適宜追加する)
	3	<code>for i in range(5):</code> <code>i</code> を0から1ずつ増やしながら5未満の間繰り返す
	4	<code>msg=input(random.choice(dic)+' &gt; ')</code> リスト <code>dic</code> (辞書)からランダムに選んで表示し、入力させる
	5	<code>if msg not in dic:</code> もし入力された <code>msg</code> (メッセージ)がリスト <code>dic</code> (辞書)になければ
	6	<code>dic.append(msg)</code> <code>msg</code> (メッセージ)をリスト <code>dic</code> (辞書)に追加
	7	<code>print(dic)</code> <code>dic</code> (辞書)を表示

訂正箇所 ページ 行	原 文	訂 正 文
186 左上	<p><b>著作権法</b></p> <p>1970 (昭和45) 年5月6日公布, 2018 (平成30) 年7月13日改正 (抜粋)</p>	<p><b>著作権法</b></p> <p>1970 (昭和45) 年5月6日公布, 2022 (令和4) 年5月25日改正 (抜粋)</p>
187 左上	<p><b>個人情報の保護に関する法律 (個人情報保護法)</b></p> <p>2003 (平成15) 年5月30日公布, 2018 (平成30) 年7月27日改正 (抜粋)</p>	<p><b>個人情報の保護に関する法律 (個人情報保護法)</b></p> <p>2003 (平成15) 年5月30日公布, 2022 (令和4) 年6月17日改正 (抜粋)</p>
187 左下	<p><b>特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発</b></p> <p>2001 (平成13) 年11月30日公布, 2013 (平成25) 年4月26日改正 (抜粋)</p>	<p><b>特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発</b></p> <p>2001 (平成13) 年11月30日公布, 2022 (令和4) 年5月25日改正 (抜粋)</p>
189 中央	<p>イベント入場者数の推測 ○年○組○番 ○○○○</p> <p>1.データの分析</p> <p>全体的な傾向を見るために, 入場者数実績データから入場者数の推移を折れ線グラフとして示した。</p> <p>週単位の周期的な変化があることが分かった。</p> <p>更に, 入場者全体の平均値に対する曜日ごとの差と, 天候(晴, 曇, 雨)ごとの差をグラフで表した。</p>  <p>図1 入場者数の推移</p>	<p>イベント入場者数の推測 ○年○組○番 ○○○○</p> <p>1.データの分析</p> <p>全体的な傾向を見るために, 入場者数実績データから入場者数の推移を棒グラフとして示した。</p> <p>週単位の周期的な変化があることが分かった。</p> <p>更に, 入場者全体の平均値に対する曜日ごとの差と, 天候(晴, 曇, 雨)ごとの差をグラフで表した。</p>  <p>図1 入場者数の推移</p>
193 上部	<p>私は「PiNダイオード」「静電誘導電界効果トランジスタ」を開発しました</p> 	<p>私は「PINダイオード」「静電誘導電界効果トランジスタ」を開発しました</p> 

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
196	左段下	<p><b>c Webサイトの確認</b></p> <p>会話aの下線部BのWebサイトの確認方法として、URLに含まれる(6)を確認することが考えられる。例えば、日本の官公庁の公式Webサイトを閲覧しようとしているのに、(6)の末尾がgo.jpでない場合、公式Webサイトでない可能性がある。更に、(6)が適切であっても、なりすましのWebサイトである可能性が残る。HTTPSでアクセスして、(7)が署名した(8)を確認できれば、なりすましのWebサイトである可能性はほぼなくなる。</p>	<p><b>c Webサイトの確認</b></p> <p>会話aの下線部BのWebサイトの確認方法として、URLに含まれる(6)を確認することが考えられる。例えば、日本の官公庁の公式Webサイトを閲覧しようとしているのに、(6)の末尾がgo.jpでない場合、公式Webサイトでない可能性がある。更に、(6)が適切であっても、なりすましのWebサイトである可能性が残る。HTTPSでアクセスして、(7)が署名した(8)を確認できれば、なりすましのWebサイトである可能性はほぼなくなる。</p>
224	中段上	<p><b>フルカラー ..... 62</b></p> <p>full color</p> <p>自然界に存在するあらゆる色のこと。ディスプレイに画像を表示する際は、色の三原色のそれぞれの階調数を8ビット(256階調)に設定して2の24乗(16,777,216)通りの色を表示することを指す。</p>	<p><b>フルカラー ..... 62</b></p> <p>full color</p> <p>自然界に存在するあらゆる色のこと。ディスプレイに画像を表示する際は、光の三原色のそれぞれの階調数を8ビット(256階調)に設定して2の24乗(16,777,216)通りの色を表示することを指す。</p>

訂正箇所		原 文	訂 正 文
ページ	行		
82	COLU MN	$0.4^{(10)}$ $= 0.25 + 0.125 + \underline{0.0625} + \dots$ $= 0 \times 0.5 + 1 \times 0.25 + 1 \times 0.125 + 0 \times 0.0625$ $+ 0 \times 0.03125 + 1 \times 0.015625 + \dots$ $= 0.0110\ 0110\ 0110 \dots^{(2)}$	$0.4^{(10)}$ $= 0.25 + 0.125 + \underline{0.015625} + \dots$ $= 0 \times 0.5 + 1 \times 0.25 + 1 \times 0.125 + 0 \times 0.0625$ $+ 0 \times 0.03125 + 1 \times 0.015625 + \dots$ $= 0.0110\ 0110\ 0110 \dots^{(2)}$